

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 1 月 11 日作成)

小委員会名	鉄骨精度小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会(鉄骨工事運営委員会)	
設置期間	2006年4月 ~ 2010年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 2006年2月改定「鉄骨精度測定指針」に示されている規定値に関し引き続き調査研究を行う。また、寸法精度の受入検査方法についても検討を行う。将来的には、それらの内容を JASS6、上記指針等の改定に反映させる。 初年度：鉄骨精度測定指針などの改定作業、講習会講師。 2年度：改定講習会での質問などの対応。 3年度：建築鉄骨の精度に関する問題点の整理。 4年度： 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り(加藤委員、西沢委員) 山田丈富(千葉工大) 犬伏昭(清水建設) 内山晴夫(久米設計) 加藤征宏(愛知産業大) 加賀美安男(日建設計) 桑原進(京都芸織大) 小口守(川田工業) 斉藤正則(東京理学検査) 遠山和裕(藤木鉄工) 西沢淳(角藤) 羽石良一(あさひ設計) 藤田哲也(日本設計) 牧野俊雄(住友金属) 森岡徹(大林組)	
設置WG (WG名:目的)	無	
2007年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	1. 追加鉄骨精度測定指針改定講習会(東京、秋田) 参加者数 約 400 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 追加講習会を東京、秋田で開催した。北陸支部講習会へ講師派遣。
委員会活動の問題点・課題	1. 昼間の出席が時間的に難しい民間委員が増えてきた。 2. 民間委員の出席時間、大学委員の講義時間などの調整が困難になっている。 3. 委員会予算の配分の問題：鉄骨工事の場合、材料施工と構造の区分が困難である。そのため、学会大会発表件数による配分割合が極端に少ない。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。